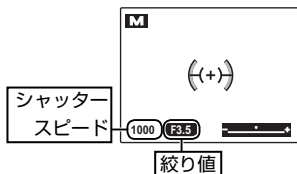
M マニュアル

M マニュアルでは、シャッタースピードや絞り値も撮影者が設定できます。意図的に「オーバー（明るい）」または「アンダー（暗い）」の露出を設定できるので、個性的で多彩な表現が可能になります。

モードダイヤルを **M** に合わせます。

コマンドダイヤルを回して、シャッタースピードを設定します。

（露出補正）ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回して、絞り値を設定します。

注意

- 長時間露光したときは、画像に点状のノイズが発生することがあります。
- ISO 感度の設定によっては、シャッタースピードの設定に制限があります。

露出インジケーターについて

画面の右下の露出インジケータを目安に露出を決定します。

C カスタム

P、**S**、**A**、**M** モード、EXR（HR、SN、DR）モードの撮影設定をあらかじめ保存しておき、その設定を呼び出せます。設定は、撮影メニューの **カスタム保存**で保存します。

モードダイヤルを **C** に合わせます。

C カスタムモードの保存について

撮影メニューの **カスタム保存**で、現在、設定されている撮影条件を保存できます。
保存できる撮影条件は次のとおりです。

■ 撮影メニュー

- 感度
- 画質モード
- フィルムシミュレーション
- カラー
- シャープネス
- 顔キレイナビ
- 動画 AF モード
- 電子水準器
- フラッシュ
- 画像サイズ
- ダイナミックレンジ
- WB シフト
- トーン
- ノイズリダクション
- 個人認識設定
- 動画モード
- AE ブラケティング
- 外部フラッシュ

■ セットアップメニュー

- AF 補助光
- RAW

■ その他（ボタン）

- 感度（ISO）
- AF モード（AF）
- ホワイトバランス（WB）
- 連写（）
- フラッシュ（）
- 画面表示切り換え（DISP/BACK）
- 測光モード（AE）
- フォーカスモード（AF C-S-M）
- 露出補正（）
- マクロ（）